



創立十五周年を迎えて

さいたま市PTA協議会会長 青羽 章仁

さいたま市PTA協議会は、今年創立十五周年を迎える事が出来ました。これもひとえに歴代役員、会員の皆様、そしてさいたま市教育委員会をはじめとする関係諸団体の皆様のご理解ご協力の賜物であり、改めて感謝申し上げます。

さて、私達協議会は平成十三年五月の創立以来、一貫して子ども達の健全育成の為に活動してまいりました。そうした中で子ども達を取り巻く環境は目まぐるしく変化をしています。創立当初普及しはじめていた携帯電話は、スマートフォンになり、新しい取り組むべき課題となっています。こうした変化に対し、より柔軟にそして素早く対応出来る事が、私達に求められる課題と考えています。また、それと同時に熊本での震災等に見られる様に、非常時に備えていく事も継続して行かなければならない課題と考えています。

昨今PTAの活動に対しては、メディア等を通じて様々な議論がなされています。しかし、保護者が子どもを思う気持ちは時代が変化しても変わるものではありません。

こうして、時代の変化が早い今こそ私達は、軸足をしっかりとさせて活動していくべきだと考えています。

この十五周年をきっかけとして、先人諸先輩方が培ってきた経験や仕組みをしっかりと継承して、会員の皆様が子ども達の為に何をすべきか、自ら考え行動していく一歩に繋がる様に、研修会の開催、関係各所への要望や連携をより充実させていく事を目指し、そしてより開かれた運営を行い、円滑に素早く情報が循環していける様に取り組んで行く所存です。そうした活動の積み重ねが、各区P連の様々な課題に対し、それが各校PTAへ、そして保護者の皆様を通して子ども達の育成へ繋がるのです。

私達協議会は、さいたま市の宝である子ども達の健全育成を目指し、共に学び、共に成長できるPTA活動を目指し、次代に繋がるPTA活動をサポート出来る環境づくりに邁進していきます。

同じ地域で同世代の子育てをしていく私達が、保護者としてしっかりと学校・地域と連携させて頂き、活動して参りますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。



ご挨拶

創立十五周年記念事業実行委員会 実行委員長 岩田 哲也

さいたま市PTA協議会が創立十五周年を迎え、皆様とお祝いできますことに感謝を申し上げます。

今日までさいたま市PTA協議会の活動に、ご理解、ご支援いただきました。行政、教育委員会、小学校校長会、中学校校長会をはじめとする学校関係者の皆様、各区PTA連合会会長、各校PTA会長をはじめとする会員の皆様、その他多くの関係団体の皆様におかれましては、さいたま市PTA協議会十五周年を迎えるにあたり、多大なるご協力を賜りましたこと、重ねて感謝申し上げます。また、さいたま市PTA協議会創立よりご尽力いただいた、多くの諸先輩の皆様、これまで、さいたま市PTA協議会を築き上げてこられた歴代会長をはじめとする理事の皆様、敬意を表すとともに深く感謝申し上げます。

さて、平成十三年五月一日の創立から十五年が経ち、当時を知る方は僅かとなりましたが、諸先輩の熱い情熱があったからこそ市P協の誕生が成し遂げられ、その後の多くの議論が重ねられたお蔭で、現在、政令市の中でもトップレベルを誇る教育都市となりPTA協議会へと発展させてこられました。子どもたちを取り巻く環境は変化しており、私たちはその変化に対応していかなければなりません。そのためにも、この十五年の歴史を改めて振り返り、教育に対する熱い思いを脈々と受け継ぎ、伝承していくとともに、大海を知るべく、本記念誌が各区P連合会、各校PTAの特色や活動を知り、PTA活動を活性化させるための参考にしていただければと思います。

それにより、変化に対応できる、より昇華された運動展開がおこなわれ、市P協の更なる発展と各校PTAの発展、そして、さいたま市の子どもたちの健やかな成長に繋がる事をご期待申し上げます。

結びに、創立十五周年記念事業を行うにあたり、ご支援、ご協力いただきました全ての方に感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。